

看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップに参加して、 看護職の働き続けられる職場作りに取り組みませんか？

2年目の開催になります。

看護職のワーク・ライフ・バランス（WLB）推進とは・・・

看護職の働き方を何とかしたい…。看護職が定着する組織にしたい！という病院が集まって、改善策を検討します。

★看護職の WLB インデックス調査（N-WLBI）結果から、客観的に現状を把握。

★WLB の有識者や県内の WLB 推進取り組み病院が、WLB 支援のアクションプラン作りをサポートします。

★ワークショップの約4ヶ月後のフォローアップワークショップで、取組を再確認。

★ワークショップ終了後も、支援体制は継続。中・長期的な取組が可能。

★昨年度の参加施設からは、「施設外の人から意見やアドバイスを受ける機会を得て、とても有意義だった」、「インデックス調査により、自施設の強みと弱みが客観的に理解でき、取り組むべき課題が明確になった」、「わくわくした気持ちを早くスタッフに伝えたい」といった感想がたくさん寄せられました。（参考資料：日本看護協会小冊子「Are You Happy？」他）

ご確認ください。

*ワークショップのご参加に当たっては、下記の内容をご了承いただきますようお願いいたします。

- 「看護職のワーク・ライフ・バランス指標（N-WLBI）調査」結果の施設データおよび個人データは、開催県看護協会、日本看護協会、ワークショップの支援者（開催県看護協会内推進委員）間で共有されます
- ワークショップおよびフォローアップワークショップにおいて、各施設の施設間調査・個人調査の集計結果が公開され、参加者間（各参加施設、ワークショップ支援者、開催県看護協会、日本看護協会）で共有されます。ただし、個人・病棟等が一切特定されない集計結果の形で公開し、職員調査の個別データ等は一切公開されません。
- 参加施設名は、開催県看護協会ホームページ、日本看護協会ニュースリリース、協会ニュース、日本看護協会公式ホームページ、報告書等を通じ、広く一般に公表されます。
- ワークショップ終了後は、「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ報告書」（平成25年3月末発行予定）として発行、全国的に配布しますが、報告書で他施設とのデータ比較等を行うときは、必ず事前に当該施設に了承を取ります。
- ワークショップ参加全施設の統計データは、今後「看護職の WLB インデックス（N-WLBI）調査」の開発研究のため日本看護協会において活用され、分析結果等は本会ホームページや学会等で公表されます。ただし、施設や個人等が特定される形での公表は一切行われません。
- 調査の実施に当たっては、回答者の匿名性とプライバシーを保持し、調査倫理に反することがないように、くれぐれもご配慮下さい。



看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ

参加施設募集！

H23年度は4施設に参加いただき、職場改善に大きな一歩！を踏み出されています。

主催：長崎県看護協会、日本看護協会

開催日：①ワークショップ

(日程調整中：予定としては9月～10月) 9:30～15:30

②フォローアップワークショップ

(日程調整中：予定としてはH25年2月) 13:00～16:00

*決定しましたらすぐにお知らせします。

会場：ながさき看護センター (諫早市永昌町 23-6)

対象：看護職のWLB実現に向けて取組を予定している病院
既に取り組始めているが見直しを考えている病院等の3施設

参加には①原則「看護職のWLB調査」のインターネット調査が行える、また調査に協力が得られる

②本事業への参加について施設長の了解を得ている ③ワークショップに看護管理者、事務部門が参加できる等が望ましいとなっています。詳細は問合せ時説明します。

連絡先：長崎県看護協会

TEL0957-49-8050 FAX0957-49-8056 E-mail: nurse.na@guitar.ocn.jp

担当：小川

*ワークショップにご興味を持たれた病院施設は、下記によるFAX又は電話、メールでまずはご一報ください。詳細をご説明します。

締切：平成24年3月6日(火)

FAX (0957-49-8056) 申込連絡書

申込者名 (職位)	施設名・住所	連絡先
		TEL
()		FAX

【補助金情報】：厚生労働省ではH22年度に「短時間正規雇用等看護職員の多様な勤務形態導入支援事業」として都道府県に対する補助事業が創設されました。中にはワークショップ参加施設が利用できる制度もありますが取組は都道府県により異なります。H24年度長崎県の取組については、県にお問合せ下さい。